

いろいろな視点で動物園を活用する連携授業

「VR動物園へ行こう！チンパンジーのふるさとを知ろう！」

よこはま動物園

須田 朱美

よこはま動物園では、学校からの要望に応じた連携授業を実施している。固定観念にとらわれず、動物園をその学校の目的に沿った教育の場として広く活用していただけるよう、学校と相談しながら授業を展開している。

29年度は、これまでのプログラムに加え、入院している子どもたちが通う院内学級と連携し、動物園へ行くことが困難な子どもたちに、身近に動物を感じてもらい、笑顔になってもらうことを目的として「VRを活用して動物を体感する授業」を実施した。また、高等学校国際文化科と連携し、チンパンジーとその生息地近くの人々の暮らしについて学ぶことで、国際理解や自然との共存を考えることを目的として「チンパンジーを通して国際理解や自然との共存を考える授業」を実施した。

今後も、幅広く様々な視点から動物園を教育の場として活用していただけるような教育普及を展開していきたい。